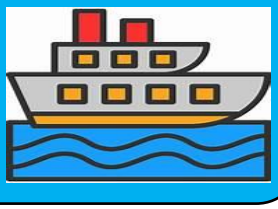
令和７年度　つかわき便り

令和７年９月１日発行

遊楽船（ゆうらくせん）９月号



施設長　福永政和

お盆を前に、８月７日線状降水帯が発生、霧島市・姶良市は大雨に見舞われました。道路の決壊や崖の崩落、浸水などの甚大な被害、今なお、通行止めが解消されないなど、生活への支障が続いている地域もあるようです。加えて、台風１２号はいきなり台風になったかと思えば８時間後には薩摩半島に上陸、報道で見る薩摩半島の被害も大きかったようです。ここつかわきは、さほど被害もなく利用者の皆様も安心して暮らせていますが、皆様のお住まいや田畑等は大丈夫だったかと案じております。

さて、大変悲しいお知らせですが、開園当初からつかわきで生活されていた利用者のお一人、堀尾文子様が８月７日に亡くなられました。７９歳の人生でした。この３月から入院されており、そろそろ元気になって早く帰ってきてほしいと願っていましたので、突然の訃報に残念でなりません。若い頃は、年下の女性利用者の面倒をよく見てくれていた堀尾さんを思い出します。旅行やキャンプなどもいっぱい一緒に行きました。年齢を重ねてからは、班での外出や年一回の県内旅行を楽しまれるなど散歩や外出、外食を楽しみにされる方でした。ここ数年は、さくらんぼ班に所属し、小さなボールを連続して上手に籠に投げ入れたり、パズルを上手に繰り返し組み立てたり姿が思い出されます。

ガンとの闘い、ここ数か月は入院での闘病生活が続いておりました。もう一度でもいいからつかわきに帰って、みんなで外出できたらと願っておりましたが、叶うことはありませんでした。亡くなられた翌日の葬式、霧島市内は大雨による甚大な被害がもたらされたため、残念ながらお葬式には職員数名しか参列できませんでした。それでも３５年間のつかわきでの生活、たくさんの思い出が詰まった生涯であったと思います。どうぞ安らかにお眠りください。

ところで、終戦の日は８月１５日です。今年は戦後８０年の節目とあって、戦争にまつわる特別番組が多く組まれていました。特に鹿屋、万世、出水の特攻基地から飛び立った若者たちのドキュメンタリーは、彼らの家族や大切な人への心痛な思いが綴られ、涙します。おそらく皆様のご親族にも戦争で命を落とされたという方もいらっしゃるでしょう。お盆や原爆記念日、終戦の日のある８月は祖父母や曽祖父母、それ以上のご先祖など亡き人を思い、その時代を想像しながら、時には苦しいことがあっても、今、私たちがこうして幸せに生きていることへの感謝と世界平和を考える月でもありました。

誰もが、いずれ亡くなります。しかし、その人生に幸せを感じ、天寿を全うできたらと願います。堀尾さん、まだ天国へと向かう途中でしょうか？　授かった命で懸命に生き、また、楽しまれた人生でしたね。天国ではご両親やつかわきで共に過ごした仲間たちも待ってると思います。私たちのこと、見守ってくださいね。

夏だ！海だ！キャンプだ～！！

８月３日（日）から８日（金）、今年も宮崎県栄松キャンプ場にてキャンプを楽しみました。それまでの２週間はコロナが感染したことで、行動を制限されておりましたので、皆さん、とても楽しみにされていたようです。湾内の穏やかな海やヤシの木、さざ波の音を聞きながら開放感あふれる時間を過ごしました。バーベキューや魚釣り、シュノーケリングなど今年も大いにはしゃぎ、また、近くの観光スポットへのドライブも楽しみました。洗い物や片づけなどできることはみんなで協力し合いながら過ごされていました。ここ栄松キャンプ場は開園以来、３４年も利用していることに係員の方も驚かれていました。大自然の中で海を眺めながら、ゆったりと過ごす、癒される時間と空間はまさにキャンプの醍醐味、皆さんが元気でまた来年も来れますように。

コロナを避けて　宮崎プチ旅

　コロナの感染が長期になると今後の生活や活動にも支障をきたすことを考慮し、元気な方々を宮崎市青島へ避難をかねて外出・外泊させました。退屈とならないよう散策や温泉を楽しみました。

なでしこ班　スイカ割り

　８月５日（火）、なでしこ班では育てたスイカが食べごろとなり、今年も皆さんでスイカ割りを楽しみました。５月に皆さんで苗を植え、その成長を見守ってきました（写真上４枚）。コロナ感染からもようやく解放され、皆さんの楽しみにされていたスイカ割りができました。皆さんでとても美味しくいただきました。

お世話になりました。

８月２５日（月）、この度退職された職員とのお別れ会を開きました。隈元大樹さん、立和田充美さんのお二人です。隈元さんは１３年勤務され、ここ数年は職員のまとめ役としての立場で頑張ってもらいました。つかわきでの経験を活かし、独立して会社を立ち上げたいとのこと。立和田さんは利用者の面倒をいつも丁寧にみていただきました。子育ての大事な時期と考え、しばらく子育てに専念したいとのこと。

お二人とも利用者の皆さんから親しまれ、貴重な存在だっただけに、いつまでも一緒に思っておりました。若い二人の目指す道、考えを尊重しながら、これからを応援したいと思います。利用者の皆さんから、心のこもった挨拶や歌の披露があり、花束が送られました。在職中は家族会の皆様方にも大変お世話になりました。あらためてお礼申し上げます。

自治会主催の誕生会

Happy Birthday

７・８月生まれの利用者さんの誕生会を８月２４日（日）に開催しました。７月の誕生会はコロナ感染のために今月に延期して、ふた月分の誕生会となりました。７月生まれは、岩水和男さん、松山まり子さんの２名。８月生まれは、花木啓一さん、漆間久美子さん、福元大輔さん、阪井　勉さんの４名です。松山さんはめでたく古稀を迎えられました。おめでとうございます。皆さん、益々お元気で。